



みやがわ のりみつ
宮川 徳光 議員

情報通信事業

活かせケーブルTV 1局増

目標値達成の起爆剤に

問 去る5月1日、ケーブルテレビに愛媛朝日テレビ放送が追加され、サービス内容が充実した。

この機に、ケーブルテレビとインターネットサービスのこれまでの加入と収支の状況、このテレビ1局増の目的、及び今後の収支改善に向けた取り組みを伺う。

答 松本 情報防災課長

ケーブルテレビとインターネットの加入と収入の概要は、以下の図に示すとおり。なお、平成27年度の繰入金が増は、起債の本格的償還開始が大きな原因。

このテレビ1局増は、テレビ放送での都市部や近隣市町との格差是正を図るとともに、災害時の情報メディアとしても効果的と考え、町はこの事業開始当初から計画し、その実現に向けて、長年交渉を続けてきたものだ。

今回のテレビ1局増を起爆剤にすると共に、インターネットサービス環境の充実による加入者増を図り、長期

シミュレーションの加入目標値のテレビ50%、インターネット30%を目指していく。

内 容	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
ケーブルテレビ契約数 (加入率 (%))	1,969 (37.9)	2,045 (39.4)	2,082 (40.1)	2,128 (41.0)	2,178 (43.2)
インターネット契約数 (加入率 (%))	1,003 (19.3)	1,062 (20.5)	1,098 (21.2)	1,158 (22.3)	1,238 (24.6)
上記2事業の歳入 (万円) (全歳入にしめる割合 (%))	4,788 (67.2)	7,499 (56.4)	7,614 (48.5)	8,205 (48.2)	8,724 (33.1)
一般会計からの繰入 (万円)	2,337	5,608	7,446	8,145	17,475

執務環境改善

ファイリングシステム化は

昨年度より準備中

問 執務環境の改善や、文書を組織のものとして共有化を図ることなどを目的としたファイリングシステムを、本庁舎の新築移転を好機に導入してはどうか。

答 森田 総務課長
新庁舎への移転も考慮し、平成27度より同システムへの移行に向け準備している。今後、情報共有の促進、文書の検索時間の短縮等の業務効率化等を目指し、運用ルールの構築も図る。

四万十町某支所のシステム導入前後職場の様子
導入前 (右)
導入後 (下)

